

あとがき

この巻は、原則として明治以降昭和五十七年までの語別の研究文献目録を収めたものである。文献収集段階では、語彙一般の研究文献もすべてカードに採ったが、今回はそれらを紙幅の都合で割愛した。

文献の採録にあたっては、左の目録類を手掛りとし、できるだけ該当文献に目を通すよう努めた。ただし、止むを得ない場合、これらの目録から転写した文献もある。

国立国語研究所編『国語年鑑』（昭和二十九年版～五十八年版 秀英出版）

日本学術会議編『文学・哲学・史学 文献目録Ⅵ（国語学編）』（昭和三十二年三月 日本学術会議）

東北大学国語学研究室（花輪一郎）稿『国語学関係雑誌論文索引』（昭和二十一年五月稿）

東京大学国語国文学会編『国語と国文学 自第一号至第七百号分類総目次』（昭和五十八年二月）

東京大学国語国文学会・国語国文学研究文献目録編集委員会編『国語国文学研究文献目録』（昭和三十八年度～四十五年度 至文堂）

国文学研究資料館編『国文学研究文献目録・国文学年鑑』（昭和四十六年～五十七年 至文堂）

京都大学国文学会編『国語国文の研究・国語国文 総目録』（昭和三十四年九月）

京都帝国大学国文学会編『国語国文研究雑誌索引』（第三卷増刊号 昭和八年六月、第五卷増刊号 昭和十年八月）

斎藤清衛編『国語国文学論文総目録』（昭和二十年八月～二十八年七月）（昭和二十九年九月、至文堂）

岩波書店編『文学 創刊五十年記念総目次』（第五十一卷第一号 昭和五十八年一月）

20世紀 文献要覧大系編集部編『日本文学研究文献要覧 1965～1974 I 古代～近世編』

(昭和五十一年十一月 日外アソシエーツ)

飛田良文・中山典子編「外来語研究文献目録」(飛田良文編著『英米外来語の世界』昭和五十六年十月、南雲堂)

著書・論文の中で論及している語について表題にその表示のない場合もあるので、『定本柳田国男集』『新村出全集』をはじめ、多くの単行本(山田孝雄『俳諧語談』など)や論文から、编者・編集委員が目を通した範囲で、適宜収録したものもあるが、その書名・論文名をいちいちここに挙げることは省略する。なお、国立国語研究所『動詞の意味・用法の記述的研究』、同『形容詞の意味・用法の記述的研究』のように、限られた紙数および期日の関係で割愛したものもあって、若干の不備はまぬがれないであろう。従って、この目録採録の文献のみが価値があり、採録しなかったものは価値がないということではないことを改めて断っておきたい。不備については、今後の努力を期したい。注釈書の類には、参照すべきものが多いと思われるが、本来の語彙研究と観点を異にするので、それについては採録しなかった。ただし、たとえば、大塚光信『キリシタン版エソポ物語』補注、佐藤進一・池内義資・百瀬今朝雄編『中世法制史料集第三巻』補注などは、語彙研究の上で必要であると認めて採りあげた。

目録作成にあたっては、编者・編集委員のほか、左の諸君の協力を得た。

浅川 泰彦	安部 清哉	石井 正彦	遠藤 仁
小野 正弘	金子 弘	菊地 悟	北村 仁美
釘貫 亨	小林 澄子	小林 隆	近藤 明
佐藤 貴裕	柴田 雅生	清水真由美	高市 和久
田中 牧郎	成田 真理	新野 直哉	藤原 浩史
増井 典夫	丸山 富久		